

東台小学校保護者の皆様からいただいた
 (12/17説明会后)東台小学校と東原小学校の統合に向けたアンケート調査結果
 (令和5年12月28日)

No.	「東台小学校と東原小学校の統合に向けて」ご記入いただいた内容 ・配慮してほしいこと ・期待すること など
1	東原小学校に統合することが決まっているので、準備する体操服やその他東台小学校指定のものは、東原小学校のものを準備した方が効率的かと思いますが、1年しか使用しなくても東台のものを準備するのでしょうか。もったいない気がします。
2	統合後直後の少なくとも1年は、30人以下の学級にさせていただけますようお願い致します。2年くらいはお願いしたいのですが、少なくとも1年間は約束して頂きたいです。よろしくお願い致します。
3	学区審議会に参加させて頂きたいです。保護者の代表になるには、どうすればよいでしょうか。
4	今日は参加させていただきまして、ありがとうございました。 色んなご意見などお聞かせいただいた上で令和7年度から統合することには納得しておりますが、まだ入学していない新一年生が1年間だけ通うということが子どものこと、特に気持ちを考えてとても心配でしかありません。 もう統合するとわかっていながらの東台に入学することに心晴れやかに送り出せない気持ちです。来年度から東原に通えるようにご配慮いただきたく存じます。
5	優秀な教員を配置してください。
6	意見提案について統合については了解です。反対意見も多く上がった説明会でしたが、少人数から多数になることでの不登校が1番の問題認識であり実際にそうなのであれば、早期に多人数環境に適応させていくための案として東台では1～3年、4～6年までで多人数適応の一環として特別授業を組むとか、東原と合同授業を行ったりと少なからず新環境に向けての取り組みを行いそこにスクールカウンセラーのサポートを入れることで統合後の子供達の不安や不登校などのリスク軽減に繋がると思慮します。是非早めの適応対応を希望します。 個人的な意見としては、できれば卒業まで同じ小学校であって欲しいですが、少数から多数になりその環境適応も子供にとってはいい経験になるので大枠のフレームはどんどん決定してあとは残った課題に対してどう善処していくかだけでいいと思っています。

東台小学校保護者の皆様からいただいた
 (12/17説明会后)東台小学校と東原小学校の統合に向けたアンケート調査結果
 (令和5年12月28日)

No.	「東台小学校と東原小学校の統合に向けて」ご記入いただいた内容 ・配慮してほしいこと ・期待すること など
7	朝倉教育長ではない方によって変わってから、統合の話をしていただきたいです。東台近隣住民や東台小の学区の保護者の気持ちを考えることができないようです。市長にこの意見を伝えてください。よろしくお願い致します。
8	今日説明会を聞いて、子供達のことを考えて色々ご対応いただいていることがわかり、安心しました。 これからの1年間、出来る限り東台小と東原小の交流できる機会を沢山作っていただけることをお願いしたいです。 今日はありがとうございました。
9	説明会に参加しました。教育長、教育委員会の方のお話をお聞きして、正直に申し上げて、「今のまま統合するのは、相当まずい」と思いました。 説明では、小規模の問題点をいろいろ挙げていただきましたが、教育長が強い危機感をお持ちと感じたのは、中学生になってからの高い不登校率。他校と比べて、東台の子どもの不登校率は明らかに高い。小規模の東台小では、社会性、コミュニケーション能力を育むのが、他校と比べて難しく、これが高い不登校率の1つの要因となっている。これは課題であり、早急に対策して、そのような悪影響を受ける子どもを1人でも減らさないといけない、とのご認識と思いました。 本当に、小規模の東台小では社会性を育みにくいから、不登校率が高いのでしょうか？縦割りなど、小規模のデメリットを補う取り組みは積極的にされています。保護者間でも先生からも、社会性、コミュニケーション力が課題というような話は聞きません。 不登校の背景は複雑と思いますが、他者との人間関係で不登校になっているとすれば、その中には、いじめのようなことが起きているかもしれません。 考えすぎかもしれませんが、もしそうであれば、他校と合流することで、東台小の子はいじめ被害を受けやすいということになり、もはやそれは、社会性、コミュニケーション力といった次元の問題ではありません。 不登校率が高い＝社会性を育みにくい小規模学校、と1:1で結びつけるのではなく、時間を要しますが、東台小の子どもの高い不登校率の背後にあるさまざまな要因を丁寧に検証いただけないでしょうか。 現状認識が誤っていれば、統合を機に、東台小の子たちが、東原小で不登校になる可能性も高まる恐れがあると、感じさせられた説明会でした。学区審議会では、統合時期を含め、慎重に検討してもらいたいです。
10	体育着などの支給をご配慮頂きありがとうございます。 何卒宜しくお願いします。

東台小学校保護者の皆様からいただいた
 (12/17説明会后)東台小学校と東原小学校の統合に向けたアンケート調査結果
 (令和5年12月28日)

No.	「東台小学校と東原小学校の統合に向けて」ご記入いただいた内容 ・配慮してほしいこと ・期待すること など
11	<p>お話を聞いて、今回の教育委員会の統合方針の決定は、内部では熟慮を重ねていただいているのだと思いますが、やはり強引と感じます。</p> <p>説明によると、学区再編できないのは、学区が広範になり、学区が変わってしまう方々の合意を取るのにかなり時間がかかりそうで、その間、東台小の課題は放置されたままになる。それは看過できないということでした。</p> <p>東台小の児童数が減り、単学級になり、もう何年も経ちます。この課題を放置し、看過してきたのは、教育委員会ではないですか。その間に、学区再編の検討を始め、理解を得ていくこともできたはず。</p> <p>1月に保護者に問題提起し、11月には統合の方針が決まってしまいました。</p> <p>民間では、新しい事業を検討する際、マーケティング調査をして、潜在的な需要を確認します。東原小エリアの方で東台小への通学希望者がどの程度いるか調査しましたか。生の声を拾われましたか。理屈やロジックにとらわれ、頭でっかちになっていませんか。本来は子どもであるべき主語が、大人になっていませんか。</p> <p>児童数が多い東原小と、児童数が少ない東台小。人数を両校で分けて、互いにゆとりをもった学校経営ができる道をもっと探ればいいのに。</p> <p>学区審議会はこれからということですので、地域の子どもたちのことを一番に考えて、丁寧に検討を進めてほしいです。</p>
12	<p>子どもは不安100%だと言っています。親も子どものストレスはいかほどかと心が揺れます。自分事として、自分の子どもの事として、教育委員会の方も考えて欲しいです。いきなり3クラス4クラスに東台の子を分けるのではなく、2クラスに東台の子を分けて欲しいです。友だちも先生も場所さえ新しく人数も増えて、不安が強いので、無理なく、仲良しの友だちと少しずつ馴染んで欲しいです。馴染みの男の子が1人か2人しかクラスにいないという状況は避けてもらいたいです。先生方も東原へ移動して欲しいです。とにかく、子どもの心の負担を軽減してほしいです。</p> <p>アルバムなどはどうなりますか？均等に東台での写真も入れて欲しいです。下校班も慣れるまで、高学年でも班で下校させて欲しいです。</p>
13	<p>来年度1年間が準備期間ということで交流機会を作るなど考えていく、ということでしたが、そういった行事を実際準備・対応するのは現教職員の方々(だと思われる)で、年間予定や教育計画に影響が出ると思うのに現時点で全くの未定なのは大丈夫なのか。スケジュールなど、現教職員の意見を聞いているのかが疑問。保護者や地域の方々の意見を聞いてもらえるのはありがたいが、働いている教職員の方々の意見も聞いて、負担が大きくならないように配慮してほしい。職員の負担が大き過ぎると、最終的には児童に影響が出るため。統合後も、余裕のある職員数をなんとか確保してほしい。</p>

東台小学校保護者の皆様からいただいた
 (12/17説明会后)東台小学校と東原小学校の統合に向けたアンケート調査結果
 (令和5年12月28日)

No.	「東台小学校と東原小学校の統合に向けて」ご記入いただいた内容 ・配慮してほしいこと ・期待すること など
14	学区審議会に参加させてください。一年生の保護者には参加する権利があると考えています。もし参加できないとしても、公開して、見に行けるようにしてください。よろしくお願いいたします。
15	1年で学校が変わるので、R6年度の新一年生に負担がないようにしてほしいです。元々統合希望なので上手く行くように期待しています。早急に東原小学校の建て直しをお願いしたいです。その間東台小を使用できると思うので、東原小の子も東台小の子も心機一転新しい校舎で学べたら、自分の学校に新しい子が来たという感覚ではなく、みんなで新しいところという感じになるのではないかと思います。
16	東台が弱者にならないように、東原側も東台にいくなどの配慮をお願いしたい。 人数ですでに、東台は立場が弱い。 再来年から、統合するまえに来年度から交流するような機会を設けてほしい。 ただ、その時も一方的に東原に行くのではなく東台にも来るようにしてほしい。 いまさらですが、見通しが甘い。 民間ではこんなことは、ありえないですよ。数年で児童数が少なくなることがわかっているなら、その時からやるべき。 東台小ではなく、分校みたいな感じで始めるべき。 説明会を、聞いて思ったのは本質がわからない。 もう統合ありきで逆算しているようにしか聞こえない。 この統合に向けた、本質をもう一度整理して説明す場を設けてください。

東台小学校保護者の皆様からいただいた
 (12/17説明会后)東台小学校と東原小学校の統合に向けたアンケート調査結果
 (令和5年12月28日)

No.	「東台小学校と東原小学校の統合に向けて」ご記入いただいた内容 ・配慮してほしいこと ・期待すること など
17	<p>保護者には「白紙の状態であり保護者の意見を聞いたうえで再度方針を検討・決定する」と伝えておきながら、9月26日の今年度初めて教育委員会議の議題にあがった段階(保護者意見交換会開催期間中)で東原小学校との統合の選択にしばったとの説明がされていたようです。東原小学校との統合の結論に向けて動いていて、保護者の意見を聞く形式を整えるために意見交換会を実施したのが明白に分かります。</p> <p>今後の統合に向けた保護者の意見も形式を整えるだけで、教育委員会で方針だけ決めてあとは学校、保護者で頑張ってください、とされてしまうことが容易に想像できて心配です。以下、時系列でまとめさせていただきます。</p> <p>○R5/5/21東台小学校保護者・地域向け第2回説明会の場で、教育長から方針は白紙の状態、今年度は保護者の意見を聞く年度にすると説明。 ○(約4か月後)R5/9/3第1回保護者意見交換会実施 ○R5/9/20第2回保護者意見交換会実施 ○R5/9/26教育委員会会議(非公開)実施 ⇒学校教育課課長より「課題解決策として東原小学校との統合という選択肢にしばられると考えている。」と説明されています。(先日公開された教育委員会会議議事録より) ○R5/10/13第3回保護者意見交換会実施 ○R5/10/23第4回保護者意見交換会実施</p>
18	<p>12/17の説明会で保護者から「東原小学校の児童の減少はかなり前から進んでおり、もっと早く対策をすべきだったのではないか」「今後の児童数は横ばいの見込みであり、結論を急がずもっとしっかりと議論・検討したうえで決定すべきではないか」との意見があり、これに対し教育長は「児童の減少はかなり前から進んでいたものの、中学校に進んでからの不登校率が高いことが顕在化してきたのは最近のことで、早急に対策を実施する必要がある」と回答されていました。</p> <p>説明会前の関係者向けには平成30年以降の不登校出現率が示されていたようですので、不登校率の高さが顕在化したのは最近ではないと思います。もっと早い段階で策を検討していなければいけなかったし、創立当初から児童数の減少が見込まれていたようで当時のその場しのぎの解決策の影響で今回の課題が生じたと思います。当時から教育長・担当者も変わり、当時の見込みの甘さの責任を取る人もいない状況です。</p> <p>教育委員会会議でも、委員から「児童数が80、70、60、50と目に見えて減っていくのなら分かるが、今ここで手を打たなければいけないという理由が弱い」と指摘されていますし、相変わらずその場しのぎの解決策で乗り切ろうとしているように感じます。意見を聞く形式だけ整えて教育委員会で決定するという組織体制を見直し、地域・保護者と議論を深めたうえで長期的な視点を持って課題解決に取り組むべきだと思います。</p> <p>何を言っても受け流すだけの今の教育委員会に対しては、怒りと諦めの気持ちしか覚えません。</p> <p>今回は地域、保護者ともに納得が得られないまま決められているので、今後組織体制の見直しを強く要望します。</p>

東台小学校保護者の皆様からいただいた
 (12/17説明会后)東台小学校と東原小学校の統合に向けたアンケート調査結果
 (令和5年12月28日)

No.	「東台小学校と東原小学校の統合に向けて」ご記入いただいた内容 ・配慮してほしいこと ・期待すること など
19	<p>統合後の1クラス当たりの人数は、現在より1.5倍～3倍超になる見込みです。12/17の説明会の際に「東原小学校の保護者の意見でも1クラス当たりの児童数が増えなくて欲しいという意見も多く、東原小学校の児童にとっても環境の変化が大きすぎるので、1クラス当たりの人数を30人以下にするなど検討して欲しい。他県、他市区町村では独自の基準を設けて1クラス当たりの人数を30人以下としているところもある」との保護者からの意見に対し、教育長は「義務教育だから全国一律の基準であるべきと考えている」と回答されていました。</p> <p>義務教育だから全国一律の基準であるべきというのは、統合などが行われていない通常の話であれば分からなくもないですが、今回は「統合実施」という緊急時の話です。「統合前の1年間に両校の授業や学校行事で交流授業を果して両校児童が安心して令和7年4月を迎えられるよう取り組む」とのことですが、1年に数回交流授業を行ったからと言って安心が得られるとは思えません。統合により転校する東台小学校の児童が卒業するまでの時限的な措置等でも良いと思うので、統合後の環境変化が少なくなるよう対策を検討いただきたいです。</p> <p>早期の統合実施の理由に「小規模校から中学校進学した際の不登校率」を挙げられていましたが、今回の統合により小規模校から大規模校に転校する児童も同様の環境変化が生じることになるので、臨時の対策として1クラス当たりの人数増加を減らす対策を検討いただきたいです。</p>
20	<p>12/17の説明会後に学区審議委員の委嘱予定について質問したところ、東台小学校からはドリーム会議に参加されているPTA役員に委嘱予定との回答をいただきました。ドリーム会議に参加されているPTA役員2年目の方々が今年度で任期を終え、来期は現役員1年目の方が中心となる点と次期会長候補が含まれていない点をお伝えしました。学区審議会での方針に基づき、来年度統合準備委員会等の組織を設置して統合に向けた準備を進めていくこととなり、学区審議会が重要だとのお話しもされたため、来年度もPTA役員である方が次期会長候補を委嘱対象に加えるべきではないかと提案したところ、持ち帰り検討されとの回答をいただきました。</p> <p>その後、どのような検討、決定をされたかと問合せたところ、「教育長の判断のもと、委嘱予定者の方はPTA活動に熟知された方であり、快諾いただいているので変更は行わず、来年度のPTA役員や次期会長候補への打診も行わないこととして、教育委員会議で委嘱対象者を決定した」との回答をいただきました。</p> <p>12/17の説明会の際、教育長は「できないことはできないと回答し、検討すると回答したことはやる方向で検討する」と明言されていましたが、その日の提案に対し「やる方向で検討」いただけなかったことが残念です。</p> <p>決まってしまったことは仕方がないので、学区審議委員の中から来年度の統合準備委員を選任するなど、学区委審議会の検討・決定事項がスムーズに統合準備委員会に流れる体制を取っていただきたいです。</p>

東台小学校保護者の皆様からいただいた
(12/17説明会后)東台小学校と東原小学校の統合に向けたアンケート調査結果
(令和5年12月28日)

No.	「東台小学校と東原小学校の統合に向けて」ご記入いただいた内容 ・配慮してほしいこと ・期待すること など
21	<p>東台小の保護者の意見が両極化しているように見えます。統合の決定を、一方は歓迎し、もう一方は非難していませんか。</p> <p>東台小の保護者の意見をまとめることができるのは、PTA、学校と思います。</p> <p>PTAの関係者の皆様には大変な仕事をお願いすることになりますが、多くの方が前向きに受け入れられるよう、教育委員会と交渉して、教員の追加的な配置など、よりよい条件を獲得してもらいたいです。</p> <p>そのような保護者の動きは、ふじみ野市が埼玉県に交渉する際の一助にもなると思います。力を合わせて、頑張ってもらいたいです。</p>